

# 第8期 中央職業能力開発協会 (JAVADA) 認定講座

e LogiT.com

## 物流マネージャー育成講座

経験豊富な講師と充実した副教材で合格率100%を目指す！



### ●物流管理者の育成がなぜ必要なのか？

- 未曾有の実体経済悪化の下、会社経営の将来を担う中堅社員への十分な専門教育が実施されていないのが実態です。国交省による3PL調査でも、人材育成の問題が最大の弱点と指摘されています。イー・ロジット社「物流マネージャー育成講座」を活用して、『現場力アップ』を計り、企業競争を勝ち抜く**専門性の高い中堅マネージャー&プロフェッショナル層の育成を実現**、業績UPに繋げましょう。



「ロジスティクス管理3級」標準テキスト+豊富な副教材を使用します。

★安定的に運営する 日常管理運営・マネジメントノウハウの習得！！

★競争力ある状態に 改善する実戦的な専門知識の習得！！

### ●ビジネス・キャリア検定試験とは？

■ビジネス・キャリア試験は、平成6年度以降、厚生労働大臣認定講座修了者等を対象とした「教育訓練の成果確認試験」として実施してまいりました。



■平成19年度からはビジネス・パーソンを対象とした**「公的資格試験」(能力評価試験)**にリニューアルいたしました。新試験につきましては、試験名称を「ビジネス・キャリア検定試験」に改め、企業の人材マネジメントに、また、ビジネス・パーソンのキャリアアップに多くの企業で活用されています。

### ■ロジスティクス管理2・3級・ロジスティクス・オペレーション2・3級試験の分野とは？

「ロジスティクス」の仕事とは、物の輸送や配送、保管や荷役、包装・在庫管理等に関する仕組みづくりと管理・運営に関する仕事です。



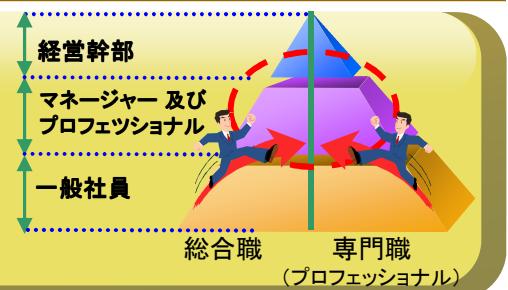
■ ビジネス・キャリア検定試験では、主にロジスティクス部などで、ロジスティクス企画、生産・販売計画・在庫状況等を調整する需給管理、注文状況等を把握する業務管理に従事している方を対象とした「ロジスティクス管理」と、主に物流センターなどで、荷役・保管、流通加工・包装、輸配送管理業務に従事している方を対象とした「ロジスティクス・オペレーション」の2部門に区分しています。



※中央職業能力開発協会(JAVADA)ホームページ <http://www.bc.javada.or.jp/>

### ●講座参加対象者

- 将来のマネージャーやエキスパートとして育成したい中堅社員の皆様
- コンサルタントやエキスパートとして、自己の専門知識を高め、“**物流プロフェッショナル**”を目指す方
- 物流の知識を体系的に学んで、資格を取得したい方



### ★イー・ロジット『物流マネージャー育成講座』5大特徴★

- 物流現場マネジメントに必要な幅広い専門知識を体系的に学びます。受験希望者には、習得の証として、公的資格試験「ロジスティクス管理3級」100%全員合格を目指したサポート指導を行います。
- 業界でNo1の圧倒的な低価格な講義費用です！！（※他社と比較して頂いて構いません！！）
- 企業の発展に貢献できるマネージャー&プロフェッショナルを育成するため、実務に即役立つ専門知識の理解を目指し、**豊富な副教材や映像を使って説明します。**
- 単なるテキスト知識講義ではなく、講師の『現場長』実体験に基づく、CS顧客満足&ES従業員満足、そして経営戦略視点に裏打ちされた実戦的な講義を学べます。
- 週末の金・土曜の4回の集中開催のため、日曜を復習に、年末年始に支障なく、ロジスティクスを学べます。



# 第8期 物流マネージャー育成講座 全4回 スケジュール

開催日時	学習章	学習節	主要な学習項目(抜粋)
2015年 10月23日(金) 9:30~ 18:00(予定)	オリエンテーション		
	1章. 物流の概念と物流管理	1節. 物流の基礎 2節. 物流管理の基礎 3節. 物流と関連組織のかかわり	1節: 物流の要素、ロジスティクスとSCM 2節: 物流管理サイクル、領域
	2章. 物流サービスの管理	1節. 物流サービスの基本概念 2節. 物流サービス管理のステップ 3節. 物流における品質管理	2節: ベンチマー킹、 物流サービス水準 3節: 納期、納品の正確性、貨物 品質、QC7つ道具など
10月24日(土) 9:30~ 18:00(予定)	★過去問題配布と進め方		
	3章. 物流政策と関連法規	1節. わが国の物流政策の動向 2節. 物流活動にかかる各種法律の 基礎知識	2節: 法令の種類と用語の意味 労務・調達、道路交通、 運輸、倉庫、環境関連法規
11月20日(金) 9:30~ 18:00(予定)	4章. 物流システム管理	1節. 物流システムの基礎知識 2節. 物流システムの代表例 3節. 物流データ分析 4節. 物流拠点設定 5節. 委託先管理 6節. 物流システムの効率化	1節: ノード・リンク・モード、DC・TC・ PC・SP等、輸送機関、倉庫内作業 2節: メーカー、卸売業、小売業、 特別積合せ便 3節: OD表、出荷頻度分析、作業分析 4節: 拠点の動向、 見直しの5原則、重心法 5節: 委託先選定のポイント、物流子会社 6節: 共同配送、拠点集約
	5章. 在庫管理	1節. 在庫管理の目的 2節. 在庫管理手法 3節. 適正在庫量の決定 4節. 在庫分析 5節. 棚卸	1節: 顧客サービス、効率化 2節: 入出庫、保管、出庫、 在庫管理システム 3節: 適正在庫量と補充方式、 安全在庫と補充量 4節: 在庫保有量の評価指標、 在庫分析手法 5節: 棚卸の方法
11月21日(土) 9:30~ 18:00(予定)	6章. 物流コスト管理	1節. 物流コスト管理の基礎知識 2節. 運賃料金の体系 3節. 物流コストの計算方法 4節. 物流におけるコスト・トレードオフ	1節: 物流コストの分類と体系 2節: トラック・鉄道・倉庫料金、 その他の委託料金 3節: 損益計算書、物流原価 計算、トラック輸送原価 4節: 物流におけるトレードオフ 在庫に掛るコスト等
	7章. 物流情報システムの概念	1節. 物流情報システムの目的と特徴 2節. 基幹システムと物流情報システムの関連 3節. 物流情報システム設計の基本	2節: 基幹システムと物流情報システムの関連 3節: 物流情報システム設計の ステップと留意点
	8章. 業務別物流情報システム	1節. 受注処理システムの基礎知識 2節. 発注処理システムの基礎知識 3節. 倉庫管理システムの基礎知識 4節. 輸配送管理システムの基礎知識	1節: オーダーエントリーの種類と処理 2節: 発注の種類と流れ 3節: 在庫受扱、ピッキング、作業管理 4節: 配送・配車、運行、荷物追跡



## ●ビジネス・キャリア検定とは？

■厚労省と中央職業能力開発協会が、2007年度からビジネス・パーソン対象に、実務能力を客観評価する為の**公的資格試験**として全面リニューアルしたもの。

■国の定める業種別職業能力評価基準に準拠した試験基準に基づき作成され、ビジネス・パーソンに必要とされる職務を幅広く網羅した、唯一の体系的な**公的資格試験**です。

■「幅広い専門知識や職務遂行能力により、期待される成果や目標を達成できる、仕事ができる人材」に求められる実務能力を判定する能力評価試験です。2013年後期のロジスティクス

管理3級試験の合格率は、67%(606名／902名)とちょっと油断すると合格が難しい試験です。

※中央職業能力開発協会(JAVADA)ホームページ <http://www.bc.javada.or.jp/>



## ビジネス・キャリア検定「ロジスティクス管理3級」試験概要

内 容	期 日	備 考
①受験申請 受付期間（注1）	平成27年11月25日（水）～ 平成28年 1月 4日（月）まで	注1：イー・ロジットにて一括申請を行います。
②試験実施日	平成28年 2月21日（日）	
③出題形式	多肢選択問題（4肢択一）40題	
④試験時間	110分	
⑤合否基準	得点率概ね60%以上で合格とする。	
⑥受験資格	受験制限無し	※どなたでもお申し込みいただけます。
⑦受験料	5,660円（税込）	※各自別途ご負担いただきます。
⑧結果発表日（注2）	平成28年 3月18日（金）	注2：結果は中央協会HPで行い、各都道府県協会窓口で閲覧可能。
⑨合格証書発送日	平成28年 3月末以降予定	

※詳細は中央職業能力開発協会(JAVADA)ホームページ <http://www.bc.javada.or.jp/> ご覧下さい。

### ●これまでの合格者の声



I社 K・N様

●物流といつても、業種業態ごとに様々な物流があり、この講座に参加したおかげで広い視点で、物流を学ぶことができました。また、参加者同士で名刺交換したりして違う業種の物流管理の話を聞いて学ぶべきことが多かったです。一度は、独学でロジスティクス管理3級を受験しようと思いましたが、やはり、本だけでは、わからない知識など、参加している仲間や講師の先生から学ぶことができ、参加して良かったです。



T社 M・E様

●自社の物流現場で、物流コストの削減に取り組まなくてはならず、どうしてよいか困ってこの講座を受講することに決めました。講座では、物流管理の基礎から、改善につながるヒントなど、実践で生かせる内容が多かったです。物流管理のノウハウやテクニックだけではなく、現場の人とのコミュニケーションの取り方なども学べて大変勉強になりました。

### ★★講師のご紹介★★

#### 清水 一成 株式会社イー・ロジット コンサルタント 教育責任者

経歴：1973年8月岩手県生まれ。日本大学経済学部卒後、大手小売業に勤務。在庫管理、販売管理、人材管理など経験とノウハウを蓄積する。その後医療業界に転進する。財筑波メディカルセンターでは、

購買管理職に従事し、事務用品Web購入管理システムを財団全体に導入を図りコストダウンを達成。

また、医薬品・医療材料・医療機器のコストダウン、電子カルテ導入など院内物流業務改革を実現させる。

その後、アスクル㈱に転進し、医薬品・医療機器通販事業の立ち上げに参画し、医薬品医療機器センターの立ち上げ、運営まで幅広く活動。イー・ロジットでの6年の間に100社、1,000人以上の方に

ハード面での物流改善、物流の基礎知識の教育を行っている。また、ソフト面では、コーチング、

コミュニケーション力UP、話し方、あいさつ、マナー、サービス力UP、物流営業マンスキルUP、

チームビルディングなど他社との競争に勝ち抜ける物流人材の育成を行なっています。

現在も全国各地で、物流センターに入り込んで物流改善コンサルティングや人材育成を手がけ成果を出し続けている。



#### 宮野 雅則 株式会社イー・ロジット コンサルタント

経歴：1968年2月生まれ。拓殖大学外国語学部卒。大手物流会社で10年間勤務後、2000年6月、株式会社イー・ロジットへ入社。設立間もない同社で社内業務体制の整備や通販向け配車・倉庫管理システム、物流経理システムを構築。

コンサルティング部部長を経て現在はロジスティクスコンサルタントとして物流サービス及び品質の向上、コスト改善、作業効率化のための業務改善指導を中心に企業活動をサポート。

製造物流から消費者物流まで、幅広く活動を行っている。

講師活動においては基調講演、企業研修、集合研修で年間30本以上受け持っている。



# お申込書

## ■会場 イー・ロジット 東京セミナールーム

●〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-5  
KSビル4階

### ●交通のご案内

- JR秋葉原駅電気街口から、徒歩5分です。
  - JR神田駅北口から、徒歩5分です。
  - 丸の内線淡路町駅A3より、徒歩4分です。
- ※参加人数によっては、会場の変更がございますので、あらかじめご了承下さい。



## ■受講料

全4回講座  
お一人様

100,000円 (税込)

※イー・ロジットクラブ会員様は、  
お一人様 50,000円 (税込)

1回ごとのご参加

25,000円 (税込)

※イー・ロジットクラブ会員様は、  
お一人様 12,500円 (税込)

●申込み方法：FAXで必要事項をご記入のうえお申し込み下さい。お申込み順に承ります。  
受付後、受講票・請求書・会場地図を送付させて頂きます。

●お支払い：お振り込みは10月20日(火)までにお願い致します。キャンセルは10月21日(水)までに担当者：清水までご連絡下さい。

それ以降のキャンセル並びに1回毎に不参加の場合でも、返金は致しかねます。

●参加者特典：※参加者には、「ロジスティクス管理3級」と「物流がわかる」の2冊のテキストを贈呈。

●その他：※1回ごとの参加ご希望のお申込は、事務局の清水までご連絡をお願い致します。  
TEL: 03-5825-1720 イー・ロジット東京本社

●募集人員：20名限定（最小催行人員5名）※20名になり次第締め切らせて頂きます。



**http://www.e-LogiT.com / FAX 03-5825-1721**

御社名			
御住所	〒 -		
TEL		FAX	
御参加者 (請求書送付先)	様	部署	
御役職			
E-mail	@		
1回ごと参加の場合 【※参加する回に ○をつけて下さい】	【2015年】 ①10月23日(金) ②10月24日(土) ③11月20日(金) ③11月21日(土)		
弊社からの情報提供	<input type="checkbox"/> 希望する	物流最大メルマガ	<input type="checkbox"/> 希望する

e LogiT.com

株式会社イー・ロジット 物流管理者育成講座事務局／清水

TEL : 03-5825-1720 FAX : 03-5825-1721

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1番地1-7 東陽ビル1F

ご記入いただいた個人情報は、当該セミナーの運営と、弊社サービスに関する案内資料の送付にのみ利用させていただきます。

[個人情報保護に関する記載事項] 事業者名：株式会社イー・ロジット。問合せ窓口：代表取締役 角井亮一。個人情報に関する問合せ手段：本人または代理人により、上記問合せ窓口宛、自由形式書面にて、お問合せください。ご本人様からの問合せであることを確認のうえ、回答をさせていただきます。